



JRE POINT

2020年9月25日

JR東日本 仙台支社

「JRE POINT 地域応援プログラム」で 国指定重要文化財・新宮熊野神社 長床の景観保存を応援します

JR 東日本では「JRE POINT」のポイント交換対象として、東日本各地の貴重な文化遺産、伝統芸能の保存と継承、そして地域の発展を応援する寄附メニュー「JRE POINT 地域応援プログラム」を2019年10月より設定しています。

2020年10月より、国指定重要文化財・新宮熊野神社 長床（福島県喜多方市）の景観保存を目的とした寄附の募集を開始します。長床の茅葺屋根修繕や大銀杏の管理を行っている「新宮地区重要文化財保存会」へのご支援をお願いいたします。

1 寄附先

新宮地区重要文化財保存会（福島県喜多方市）

【国指定重要文化財・新宮熊野神社 長床とは】

新宮熊野神社は、天喜3年（1055年）に源頼義・義家父子が勧請し、応徳2年（1058年）に義家が現在の地に遷したとされる古社です。国指定重要文化財「長床」は、平安時代末期に拝殿として建立されました。屋根は茅葺、寄棟造で、建物の一部に寝殿造りの要素がみられます。44本もの太い円柱が並ぶ吹き抜けの空間は、壮大で見応えがあります。また、境内には樹齢800年を超えるとされる天然記念物の大銀杏があり、例年11月中旬～下旬に黄金の葉が境内を埋め尽くし、まるで黄色い絨毯が敷かれているかのように、長床を美しく彩ります。

「新宮地区重要文化財保存会」では、長床の茅葺屋根一部修繕や大銀杏の管理を行っています。



2 設定期間

2020年10月1日(木)～2021年9月30日(木)

※上記期間終了後、会員の皆さまからいただいたポイントの総額分を一括して寄附します。

3 その他

寄附のお申込みは「JRE POINT WEB サイト」にて受付いたします。

<https://www.jrepoint.jp/item/list/>

（ [ポイント交換] → [他の商品カテゴリを選択する] → [社会貢献] ※申込ページは10月1日公開予定）